

平成 30 年度 地域貢献活動支援報告書

地域イノベーション推進機構長 殿

所 属 地域圏防災・減災研究センター
氏 名 川口 淳

活動テーマ	地方自治体における防災・減災に関する地域課題解決のための活動支援
実施期間	平成 30 年 5 月 29 日 ～ 平成 31 年 3 月 27 日
活動内容	<p>(1) 具体的な活動実施内容</p> <p>三重県内の全市町の防災担当部署の担当者（三重県防災対策部等の担当者含む）の勉強および情報交換の場として、「地域防災研究会（以下、研究会）」を企画し、最新の情報の提供および県や各市町間の情報共有を行った。</p> <p>(2) 地域への貢献（地域の発展・活性化への寄与，広がり）</p> <p>テーマについては研究会ごとに、県・市町と相談の上決定しているが、継続的に防災に関する地域課題に即した一つのテーマを深く研究する講習会等を設置し、地域の発展・活性化等へ貢献している。</p> <p>(3) 共同実施者との連携状況</p> <p>三重県（関係部局）および県内すべての 29 市町（関係部局）の担当者に加え、テーマに応じた話題提供者を招き、勉強会および意見交換会を 30 年度は 3 回実施した。</p> <p>(4) 大学の教育・研究成果のかかわり</p> <p>防災に関するさまざまな取組紹介や最新の話題を提供するとともに、地域での防災・減災に関する課題の解決に向けた計画策定等の場面において、大学教員らの防災に関する研究で得られた知見などから助言等を行っている。</p> <p>(5) イベント等開催実績（名称，実施場所，参加人数等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 1 回地域防災研究会：平成 30 年 5 月 31 日（於 地域イノベーションホール）63 名 ・第 2 回地域防災研究会：平成 30 年 9 月 6 日（於 地域イノベーションホール）第 1 部 28 名、第 2 部 48 名 ・第 3 回地域防災研究会：平成 31 年 2 月 18 日（月）（於 地域イノベーションホール）46 名 <p>(6) これまでの取組みによって得られた具体的な成果について</p> <p style="color: red;">※継続 4 年目以降（認定）の活動については、これまでの継続した取組みによって得られた具体的な成果について記述願います。</p>

○第1回研究会「市町タイムラインの策定支援」

・タイムラインの策定がなされていない市町が多かったが参加された市町にはタイムライン策定の重要性を理解していただいた。

○第2回研究会

第1部「南海トラフ地震に関する臨時情報」

・津地方気象台からは情報発表までのシナリオの説明や静岡県危機政策課からは検討状況など、それぞれの講演を聴講したのち、参加者で議論した。

第2部「平成30年7月豪雨による広島県熊野町への支援のふりかえり」

・現地への支援概要について、三重県、いなべ市、伊勢市の派遣職員の発表やグループワーク等を行った。

○第3回研究会「平成30年の出水期のふりかえり」

・気象台、県災害対策課、電力会社より、平成30年に三重県に影響した4つの台風に関する解説や対応等についての紹介があった。またワークショップでは今年度の出水期における防災対応において課題と感じたことを共有し、その解決のためのアイデアを検討した。



第1回研究会「市町タイムラインの策定支援」での様子（平成30年5月31日）



第2回研究会 第1部「南海トラフ地震に関する臨時情報」での講演の様子
(平成30年9月6日)



第2回研究会 第2部のグループワークの様子 (平成30年9月6日)